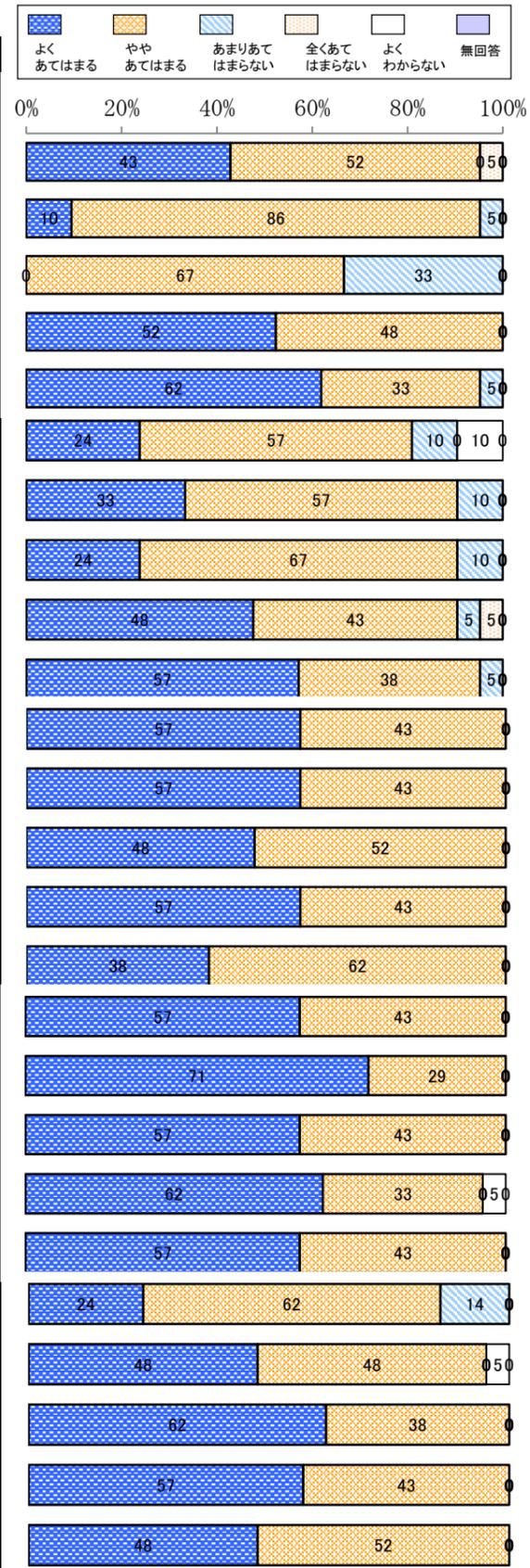


| アンケートの結果   |    |           | 上段：児童 下段：保護者等 グラフ：教職員 |          |          |        |         |        |
|------------|----|-----------|-----------------------|----------|----------|--------|---------|--------|
|            |    |           | A                     | B        | C        | D      | よく分からない | 無答     |
| 学校全体の様子    | 1  | 教育目標・方針   | 38<br>41              | 43<br>52 | 9<br>6   | 1<br>0 | 9<br>2  | 0<br>0 |
|            | 2  | 児童・生徒の様子  | 67<br>42              | 24<br>45 | 7<br>9   | 1<br>3 | 2<br>1  | 0<br>0 |
|            | 3  | 基本的な生活習慣  | 43<br>27              | 44<br>58 | 9<br>11  | 2<br>3 | 2<br>1  | 0<br>0 |
|            | 4  | 児童・生徒理解   | 34<br>41              | 39<br>42 | 17<br>14 | 5<br>1 | 5<br>3  | 0<br>0 |
|            | 5  | 健康・安全・安心  | 57<br>41              | 30<br>47 | 10<br>8  | 1<br>3 | 2<br>1  | 0<br>0 |
| 学力向上の取組    | 6  | 分かる授業     | 58<br>30              | 31<br>50 | 5<br>12  | 3<br>0 | 2<br>8  | 0<br>0 |
|            | 7  | 個に応じた指導   | 60<br>29              | 27<br>42 | 8<br>15  | 3<br>2 | 3<br>13 | 0<br>0 |
|            | 8  | 学習習慣      | 55<br>32              | 28<br>47 | 13<br>11 | 3<br>2 | 2<br>8  | 0<br>0 |
|            | 9  | 情報教育      | 69<br>54              | 22<br>43 | 7<br>1   | 1<br>0 | 2<br>2  | 0<br>0 |
|            | 10 | 学校図書館の活用  | 40<br>52              | 38<br>38 | 15<br>5  | 3<br>0 | 4<br>5  | 0<br>0 |
| 社会性・人間性の育成 | 11 | 人権教育      | 65<br>28              | 27<br>46 | 4<br>14  | 1<br>2 | 3<br>11 | 0<br>0 |
|            | 12 | 道徳教育      | 38<br>30              | 38<br>51 | 15<br>9  | 3<br>2 | 6<br>8  | 0<br>0 |
|            | 13 | 教育相談      | 47<br>24              | 30<br>51 | 12<br>10 | 5<br>5 | 6<br>10 | 0<br>0 |
|            | 14 | 人間関係づくり   | 70<br>61              | 20<br>31 | 6<br>5   | 2<br>2 | 2<br>2  | 0<br>0 |
|            | 15 | 自治的な活動    | 57<br>54              | 31<br>38 | 9<br>2   | 2<br>1 | 2<br>5  | 0<br>0 |
| 保護者・地域との連携 | 16 | 情報発信      | 45<br>44              | 30<br>45 | 12<br>9  | 3<br>1 | 11<br>1 | 0<br>0 |
|            | 17 | 相談への対応    | 56<br>42              | 29<br>41 | 8<br>12  | 2<br>4 | 6<br>1  | 0<br>0 |
|            | 18 | 学校への参加    | 52<br>50              | 27<br>44 | 14<br>4  | 3<br>0 | 5<br>2  | 0<br>0 |
|            | 19 | 地域との連携    | 37<br>37              | 31<br>44 | 19<br>6  | 8<br>0 | 5<br>13 | 0<br>0 |
|            | 20 | 意見の反映     | 50<br>33              | 31<br>42 | 8<br>12  | 2<br>1 | 9<br>11 | 0<br>0 |
| 各学校の特色ある教育 | 21 | 生活指導重点項目  | 45<br>48              | 34<br>44 | 15<br>4  | 2<br>1 | 4<br>3  | 0<br>0 |
|            | 22 | 研究の推進     | 35<br>41              | 39<br>44 | 16<br>6  | 3<br>1 | 7<br>9  | 0<br>0 |
|            | 23 | 体力向上の取り組み | 56<br>45              | 23<br>44 | 16<br>8  | 2<br>1 | 3<br>3  | 0<br>0 |
|            | 24 | 異学年交流     | 43<br>38              | 37<br>45 | 13<br>9  | 2<br>1 | 5<br>7  | 0<br>0 |
|            | 25 | 豊かな心      | 44<br>36              | 40<br>52 | 11<br>5  | 1<br>2 | 4<br>5  | 0<br>0 |

無効票を除く(%)



無効票を除く(%)

学校の自己評価（考察）

児童への学校教育目標に対する理解をより深めるため、学校行事や日常の教育活動を活用して、方針や取組を紹介していく。

三者とも肯定的評価が減少していることから、児童が楽しい学校生活を送るために、諸課題に対して組織的に対応していく。

三者とも基本的な生活習慣が十分に定着していないと感じていることが分かる。安全指導の場面を通じて、指導を重ねていく。

児童・保護者ともにC・Dの割合が他の項目よりも多い。個に応じた丁寧な指導を教職員は一層進めていく必要がある。

児童・保護者ともに9割近くが肯定的に評価している。防災教育の一層の充実を進めていくとともに、積極的に発信していく。

児童の肯定的評価は昨年度より増加した一方、保護者や教職員の評価は低下している。一層の教材研究を組織的に進めていく。

年間を通じて習熟度別指導が一部の学年で実施できず、保護者の満足度は低い。個人差も大きく、指導に工夫が必要である。

児童が意欲的に家庭学習に取り組み、学習習慣の定着を図ることができるよう、TPCの活用、家読など工夫を組織的に進めていく。

家庭でのTPCの活用が進み、昨年度より保護者の肯定的評価が増加している。効果的な活用ができるよう継続して工夫していく。

児童の否定的評価が昨年度より増えており、児童の意欲を引き出す指導法の改善、図書館の活用に取り組む必要がある。

保護者の否定的評価が増加している。教職員が人権を尊重する意識を高め、課題に対して組織的に取り組んでいく必要がある。

学校の道徳授業に関する取組を地区公開講座等を通して積極的に発信していくとともに、家庭と連携して道徳心を育てていく。

いじめ・不登校に対する対応について8割近い肯定的な評価があるものの、個々への対応には丁寧な支援していく。

学校行事に関しては、児童保護者ともに9割以上の肯定的意見を得ていることから、改善を図りつつ一層の充実を努める。

児童保護者ともに肯定的意見が9割近くを占める。今後も児童が創意工夫することができる活動を工夫して指導していく。

ペーパーレスによるデジタル化に伴い、保護者に情報が届きやすくなった。児童へも情報が伝わるよう発信方法を工夫していく。

昨年度より否定的評価が増加している。教職員はより一層、保護者と信頼関係を構築していくために丁寧な対応を心掛ける。

保護者の9割が肯定的評価なので、保護者参加型授業など児童の満足度を高められるよう参観者を増やす取組を一層進めていく。

学校と地域の連携について、総合的な学習の時間や学校行事を通じて機会を増やし、積極的に情報を発信していくようにする。

PTA活動や評議員会など様々な機会を活用して意見を集め、学校運営について丁寧な説明と情報発信をするよう改善する。

あいさつに関して保護者の肯定的割合が9割を超えている。教職員は児童の意識を高め、定着につながる指導を重ねていく。

児童の意欲を引き出すための工夫を重ねているが、児童や保護者の実感として感じられていない。一層の工夫を重ねていく。

運動会を午前実施のとした昨年度から肯定的評価が減少している。運動会以外の場面で体力向上の取組を見直し実践していく。

児童保護者ともに昨年度より肯定的評価が減少している。交流の場を増やすなど改善を図り、思いやりの心を育てていく。

児童保護者ともに8割が肯定的評価だが、C以下の割合も増えている。教育活動のねらいと成果を保護者に発信していく。